

キャラクター名
黒笹 三好(クロザサ ミヨシ)

プレイヤー名

シンドローム	バロール エグザイル		ワークス	FHセルリーダ-A	カヴァー	放浪者
	オプション		年齢	28	性別	女
覚醒	生誕	衝動	嫌悪	初期侵食率	32	%
出自	天涯孤独	経験	喪失	邂逅	同行者:七里千明	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	2	1	1			4	行動値	6
感覚	2		0			2	(非装備時)	6
精神	2		0			2	戦闘移動	11
社会	2		0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:イスパント	2		情報: FH	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
黒盾特異<Singularo de Nigra Ildo>	白兵	10r+3		9		
100%↑	白兵	12r+3		2d+10		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:情報屋	
コネ:要人への貸し	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
特異点<Singularity>	P	N		
育ての親(?)	P 慕情	N 不信任		
七里千明	P 親近感	N 嫌気		
記憶喪失事件	P 好奇心	N 脅威		
八嶋華*	P 有為	N 脅威		
ハートレス	P 同情	N 脅威		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:BA	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: 判定のC値を-[SL](最低7)								
斥力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 飛行状態で戦闘移動。移動距離を+[SL]*5m								
瞬足の刃	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定のダイスを+([SL]+1)d								
100%:時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100%	
効果: 時の棺。1シナリオ1回								
骨の剣	4	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手変更。命中-1、攻撃力+[SL]+5								
貪欲なる拳	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定のダイスを+([SL]+1)d								
100%:ジャイアントグロウ	1	5	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	100%	
効果: 攻撃の対象を範囲(選択)に変更。攻撃力を+2d。1シナリオ[SL]回								
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	特殊	自動	-	
効果:								
異形の歩み	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【人物】

- ・偏屈で厭世的。特に自分がオーヴァードとして生まれたことを嫌悪している。
- ・各地をあてもなく放浪しているが、気まぐれに居を構えることもある。
- ・FHに入っているにも拘らず、そこまで過激な思想は抱えていない。むしろ知を重視する態度を取っている。これは育ての親の影響。
- ・エージェントとしての腕自体は優秀だが、その力を使いたがっていない。

【来歴】

- ・生まれ落ちたころからオーヴァード、そのためすぐに実の親に捨てられた。
- ・その後、とある若い女性研究員に拾われ、彼女の手によって育てられた。彼女は「沼沢 伊佐」と名乗り、FHの研究員であると自称(ここ重要)していた。三好は伊佐のことを慕っていたが、伊佐はFHからみたら異端ともいえる思想を抱えていた。
- ・10年前、三好が18歳の時、とある事件が起こり伊佐は失踪してしまう。その事件の人的被害は少なかったものの、FHの重要な機密情報が盗まれていたという。
- ・同じころ、伊佐の計らいで大学に通学することになっていた三好は、とある人物と親しくなる。その人物は、知的でミステリアスな印象を抱えた短髪の女性。彼女は「杏橋 橙」と名乗っていた。交流があったのは短い間だったが、面白い人だったと覚えている。
- ・彼女が22歳の時、FHセル「Rubejo de la Dibo」のセルリーダとなる。といっても彼女が独断で立ち上げたセルで、FH中央部からの注目はほぼない。ということで彼女はT市に居を落ち着け、FHからしたらいい加減な業務を送っている。